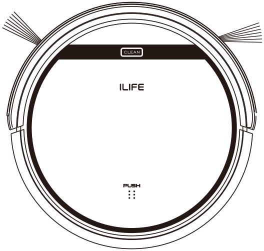
ILIFE



ロボット掃除機

取扱説明書

日本語

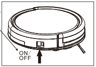
お客様各位
ILIFE V3s Pro ロボット掃除機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます！お客様は、すでにこのロボット掃除機をご使用の他のお客様同様、掃除をスマートにすることができるようになります。
ぜひこの取扱説明書をお読みくださり、ご使用方法を知っていただき本機を末永くご愛用いただきたいと存じます。ご使用に当たり、何かご不明な点がありましたらお気軽に弊社カスタマーサービスにご連絡ください。弊社にて対応させていただきたいと存じます。

ILIFE カスタマーサービス

カスタマーサービス番号：
1-800-631-9676（アメリカとカナダにのフリーダイヤル番号）
+86-75521005927（アメリカとカナダ以外）
Eメール：support@iliferobot.com

重要事項

使用方法



- 本体をご使用になる前に、本体に電源が入っていることをご確認ください。掃除するエリアをよくチェックして、障害になる物があれば取り除きます。
- 掃除に漏れのないように同じエリア。
- 本体の回転ブラシが散乱している小さなゴミ（ドッグフード、猫砂など）を飛ばすことがありますが、最終的には本体はそれらをきれいに掃除していきます。
- サイドブラシを取り替える前に、両側のサイドブラシと本体ロボットの底部にある"L"、"R"マークを確認一致させてください。
- 時刻やスケジュールを設定するとき、本体ロボットの「ビー」音によって最終操作を確認します。「ビー」の音が聞こえない場合は、設定に失敗したことを意味します。
- ゴミ容器を空にしてください。ゴミ箱がゴミでいっぱいである場合は、警告音が鳴らなくと掃除は十分に行われない可能性があります。

最高のパフォーマンスを実現する使用方法

- 毎回使用した後でゴミ容器を空にし、フィルターを掃除してください。
- フィルターを水で洗わないでください。
- 本体の真空度が弱くなったと、ゴミを以前より小さく拾う場合は、フィルターを新しいフィルターに取り替えてください。
- 充電ホームベースを壁を背にして置き、前方２メートル以内の障害物と両側１メートル以内の障害物を取り除いてください。
- お掃除を始める前に、ロボットのバッテリーを十分に充電してください。

電池寿命

- 電池寿命を長持ちさせ、電池の性能を最大限活用するに以下の注意事項に従ってください。
- 初回使用時には本体を満充電にします。
- 長期間、本機をご使用にならない場合は電源スイッチを「OFF」にします。
- 頻繁に充電をしてください。充電をする間隔があくと電池の性能が低下します。
- 本機を頻繁に使用します。

警告: 本機には電子部品が含まれています。本機のお手入れのため、絶対にスプレーなどで水洗いをしないでください。お手入れには乾いた布をご使用ください。

目次

安全上のご注意 ………… 1
各部 ………… 2
本体、付属品 ………… 2
本体各部 ………… 3
充電台 ………… 4
リモコン ………… 4
「クリーン」ボタンの表示 ………… 5
リモコンの操作 ………… 6
操作 ………… 7
お掃除を始める ………… 7
スタート/一時停止/スリープ ………… 8
スケジュール ………… 9
「クリーニング」モード ………… 10
メンテナンス ………… 11
サイドブラシのメンテナンス ………… 11
ダストボックスとフィルターのメンテナンス ………… 11
クリフセンサーと自動充電ピンのメンテナンス ………… 11
前輪の清掃 ………… 12
「故障がありますか」と思ったら ………… 13
エラーコード表 ………… 13
このようなときは ………… 14
製品仕様 ………… 15

安全上のご注意

本機をご使用になる前に、この「安全上のご注意」を必ず読み、その指示に従ってください。

- 本機をご使用になる前に、本体に電源が入っていることをご確認ください。
- 本機を長期間ご使用にならない場合は、本体右側にある電源スイッチを「OFF」にします。

警告

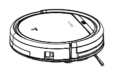
1.本製品の解体は認定された技術者のみが行う。本製品を解体、修理することはできない。
2.電源プラグは弊社が用意したものを使用する。規定外の電源プラグの使用は電気ショック、火災、製品損傷の原因。
3.濡れた手で電源コード、電源プラグに触らない。
4.ホイール部分に衣服、体の一部が巻き込まれないようにする。
5.本製品をたばこ、ライター、マッチ、可燃物に近づけない。
6.お手入れは、充電が完了してから行う。
7.電源コードを曲げすぎない、または重い物体または鋭利な物を電源コードの上に置かない。
8.室内のみの使用で、屋外では使用しない。
9.本製品の上に座らない、物を置かない。
10.湿った場所、湿気のある場所（水分のあるところ）で使用しない。
11.使用前に、掃除するエリアの整理をする（壊れやすい物、コード類、衣服、紙、カーテンなど本体に吸い込まれるような物を取り除く）。
12.落下しやすいところに置かない（テーブル、いすなど）。
13.長期間、使用品場合は電源スイッチを切る。
14.使用前に、電源プラグとコンセントがちゃんと接続されているか確認する。
15.室内の人に本体を運転させることを告げ、本体が接触するのを防ぐ。
16.本体は10mm以上の段差では動作しません。
17.-10°Cから40°Cの周囲温度で使用する。高温の場所には置かない。
18.廃棄処分にする場合は電池を取り外す。
19.電池を取り外す場合、本製品の電源を切断します。
20.電池は所定の手続きに従って安全に処分します。

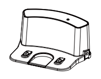
注：子ども、障害者が本製品を使用する場合は保護者等の指導の下で行うことにご注意ください。

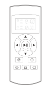
各部

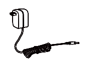
本体、付属品

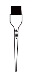
番号	説明	数量
1	本体	1
2	充電台	1
3	リモコン（電池なし）	1
4	電源プラグ	1
5	クリーニングツール	1
6	取扱説明書	1
7	サイドブラシ（予備）	2
8	フィルター（予備）	2


1

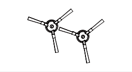

2

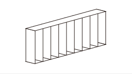

3

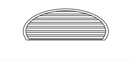

4


5

6

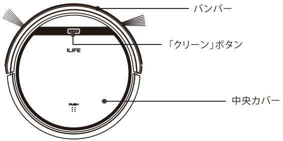

7

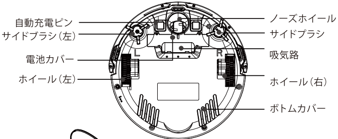

8

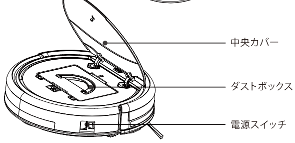

9

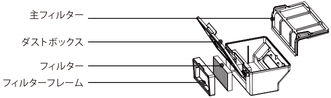
各部

本体各部



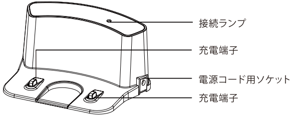




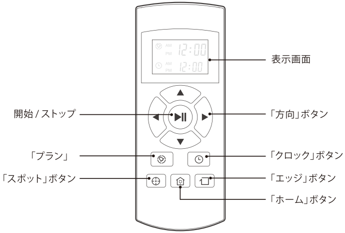


各部

充電台



リモコン



各部

「クリーン」ボタンの表示

本体の状態	ランプの状態
充電中	全ランプが徐々に点滅
充電完了	すべてのライトがオフに
「選択」モード	全ランプがゆっくりと点滅
本機がエラーのとき	全ランプが点滅
電池が残り少ない	中央ランプが点滅
「ホーム」モード	中央ランプがゆっくりと点滅
「クリーニング」モード	中央ランプが点灯
「エッジ」モード	中央ランプが点灯、下部ランプが点滅
「スポット」モード	中央ランプが点灯、上部ランプが点滅

各部

リモコンの操作

1. " ▶II " 開始 / ストップ

「選択」モードでお掃除がスタート、お掃除中に本体がストップします。
「スリープ」モードから「選択」モードに切り替わります。

2.「方向」ボタン

A."∧ " ボタン：

「スケジュール」または「クロック」のモードでの数字が増えます。
このボタンを押すと、ロボットが選択されたモードで前進します。ロボットは何かにぶつかると停止します。

B." ∨ "ボタン：

「スケジュール」または「クロック」のモードでの数字が減ります。
「選択」モードで本体がゆっくりと後進します。

C." < " ボタン：

「スケジュール」または「クロック」のモードで「分」から「時」に切り替わります。また本体が左方向へ曲がります。

D." > " ボタン：

「スケジュール」または「クロック」のモードで「時」から「分」に切り替わります。また本体が右方向へ曲がります。

3." ⏰ " プラン

「選択」モードで「スケジュール」モードを設定します。
「スケジュール」モードでの予約を確定します。

4." ◷ " クロック

「選択」モードで「クロック」モードを設定します。
「クロック」モードでの時間を確定します。

5." ⌂ " ホーム

本体が充電台に帰ります。

6. "□ " エッジ

本体が壁に沿って掃除します。

7." ⊕ " スポット

本体がスポット掃除をします。

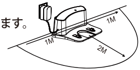
8. ⏰ AM PM 12:00 スケジュール（予約）時間が表示されます。

9. ◷ AM PM 12:00 クロック（時計）時間が表示されます。

注：
1.リモコンには単四電池をご使用ください。
2.リモコンを長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外してください。

操作

1.お掃除を始める



1>

1>. 充電器を置き、アダプターをコンセントに差し込みます。充電器のシグナルライトが光ります。

注：充電台は壁に沿わせて設置し、前方約2m、両サイド1mの範囲には障害になる物は置かないようにします。

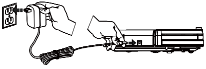
2>. 電源ソケットにある電源スイッチを「ＯＮ」にします。表示パネルが点滅します。

（15秒間、指示の入力がないと、本体は「スリープ」モードになります。）

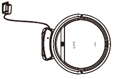
注意：本体を充電する場合は、電源スイッチが「ＯＮ」になっていることを必ず確認してください。「ＯＮ」になっていないと本体は充電されません。

3>. 以下のいずれかの方法で本体を充電します。

A.「ホーム」ボタンを押すと、本体が充電台に戻り、自動充電します。
B.電源プラグをコンセントに差し込みます。



A



B

電磁寿命を長持ちさせるには：

A.初回使用時には本体を満充電にします。充電が完了すると、表示パネルが点灯状態になります。
B.通常のご使用の場合、電源プラグが接続されたままの状態で本体を充電台にセットしておきます。
C.長期間、ご使用にならないときは、電源スイッチを「ＯＦＦ」にして本体を満充電にし、涼しく、乾燥したところに置きます。

4>. 自動充電

電池残量が少なくなると、本体は自動的に充電台に戻ります。

操作

2.スタート/一時停止/スリープ

「スリープ」モード：本体は動きません。「クリーン」ボタンのランプは「ＯＦＦ」に、電源スイッチは「ＯＮ」になります。
「選択」モード：本体は動きません。「クリーン」ボタンのランプは点滅します。
「クリーニング」モード本体は動きお掃除します。「クリーン」ボタンのランプは点灯状態です。

1>. お掃除を始める

電源スイッチが「ＯＮ」になっていることを確認します。
本体またはリモコンの「クリーン」ボタンを押してお掃除を開始します。
注：本体が「スリープ」モードになっているときは、「クリーン」ボタンを押して「スリープ」モードを解除します。次に「クリーン」ボタンを少しの間押すと、本体は自動的にお掃除します。

2>. 一時停止

本体またはリモコンの「クリーン」ボタンを押して、「クリーニング」モードから「選択」モードに切り替えます。
注：本体が一時停止の状態で、再起動させるには「クリーン」ボタンを押します。

3>. スリープ

「選択」モードから「スリープ」モードに切り替えるには以下を行います。
本体の「クリーン」ボタンを3秒間押し続けます。
15秒間、指示の入力がないと、本体は自動的に「スリープ」モードになります。

3.スケジュール

特定の時間でのお掃除を予約する「スケジュール」を行います。
注：リモコンの電池を交換した場合は、「クロック」の時間と「スケジュール」を設定してください。
「クロック」の時間を設定、「スケジュール」を設定すると、本体は「スケジュール」に従って動作します。

「クロック」の時間を設定する

1.リモコンを本体の方へ向けます（電源スイッチが「ＯＮ」になっていることを確認）。
2.「クロック」ボタンを押し、次に「方向」ボタンで正確な時間をセットします。
3.「クロック」ボタンを押して設定を保存します。スケジュールをキャンセルするには、ロボットの電源をオフにします。

「スケジュール（予約）」を設定する

本体の電源スイッチが「ＯＦＦ」にならない限り、本体は予約した時間で動作します。
1.リモコンを本体の方へ向けます。
2.「プラン」ボタンを押し、次に「方向」ボタンで正確な時間をセットします。
3.「プラン」ボタンを押し、設定を保存します。スケジュールをキャンセルするには、ロボットの電源をオフにします。

注：
クロック（時間）やスケジュール（予約）を設定した場合、本体の「ビー」という音で設定を確認できます。
「ビー」という音が鳴らないときは、設定に失敗しています。

4.「クリーニング」モード

1>.自動クリーニング

本体は自動的に室内をお掃除し、室内の状況に応じてお掃除を調整します。

注：
本体またはリモコンの「クリーン」ボタンを押して自動クリーニングを開始します。

2>.スポット・クリーニング

A.作業中のロボットに向けてリモコンの［スポット］を押します。スポット清掃の終了後、ロボットは回転し、自動清掃モードになります。

B. 選択されたモードで作業中のロボットに向けてリモコンの［スポット］を押すと、ロボットは回転を開始します。スポット清掃の終了後、ロボットは選択されたモードになります。

3>.エッジ・クリーニング

本体をエッジ（壁）の近くに置き、リモコンの「エッジ」ボタンを押してエッジ・クリーニングを開始します。

注：
本体がエッジ部分を検知しなかった場合、エッジ・クリーニングは自動的に停止します。また、手動では「クリーン」ボタンを押すと、エッジ・クリーニングは停止します。

メンテナンス

1.サイドブラシのメンテナンス

サイドブラシは汚れていたらメンテナンスします。破損していたら新しいものと交換します。

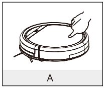
注：サイドブラシを交換する際は、両サイドおよび本体の底部の “L”と “R”を合わすように注意します。

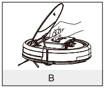
2.ダストボックスとフィルターのメンテナンス

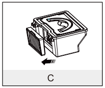
ご使用ごとにダストボックスを空にしてメンテナンスします。手順は以下のとおりです。

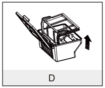
注：

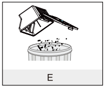
ダストボックスを取りはずした後、吸気路にゴミがないか確認し、あればメンテナンスします。
15日から30 日* ご使用後、HEPA フィルターをクリーン て下さい。最長6か月のご使用後、HEPA フィルターは新しいものと交換します。
フィルターと主フィルターは乾いたら元に戻します。
フィルターと主フィルターは必要に応じて交換することができます。

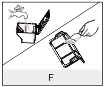

A

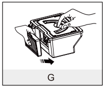

B


C


D


E

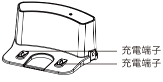

F

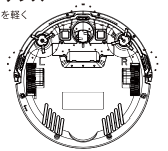

G

3.クリフセンサーと自動充電ピンのメンテナンス

柔らかく乾いた布でセンサーのウィンドウ部と自動充電ピンを軽く拭きます。

注：充電台の充電端子が汚れた場合は、メンテナンスする必要があります。



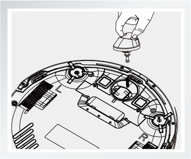


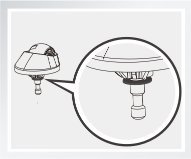
メンテナンス

4.前輪の清掃

機械の一番前にある前輪に異物がありましたら、機械が正常に動けない時、
以下の方法によって清掃してください。

(1) 垂直に車輪を引いて異物を清掃してください。垂直に車輪を引く時、ガスケットを注意してください。
(2) 前輪をきれいにした後、インストールされている時、ガスケットを注意する必要がある。





「故障がありますか」と思ったら

1.エラーコード表

本機に何かしらの異常が発生した場合、「ビー」音でお知らせします

- 短い音

No.	音	原因	対処方法
01	●	ホイールまたはサイドブラシが動作しない。	ホイールまたはサイドブラシを確認します。
02	● ●	クリフセンサーまたはバンパーセンサーに不具合が発生。	クリフセンサーをお手入れし、バンパーに異物が付着していないか確認します。
03	● ● ●	本体が動作しない。	本体を移動させ再起動します

注：上記の対処方法に効果がなかった場合、以下の方法を試してください。
1.電源スイッチを一旦切って、本体を再び「ON」にして再起動します。
2.再起動の方法に効果がなかった場合は、お買い求め先まで修理に出してください。

「故障がありますか」と思ったら

2. このようなときは

このようなときは	考えられる原因	対処方法
同じところを何度も回る	本体のサイドホイールが動かなくなっている。	本体のサイドホイールから髪の毛や異物を取り除きます。サイドホイールを内側と外側に押して、自由に回転するか確認します。 本体を別の箇所に置いて起動させます。
後進のみで前進しない	クリフセンサーが汚れているか、破損している。	クリフセンサーを確認、メンテナンスします。
障害物に何度も衝突する	バンパーが圧縮されている。	バンパーを10回から20回強く叩いて、バンパーの下に絡み付いている異物を取り除くか、バンバーのネジを緩めます。
動作時間が短い	電池容量能力が低下している。十分充電されていない。	新しい電池と交換します。本体を充電します。
充電中に「クリーン」ランプが点かない	ペットの毛のような物が充電器ソケットに付着している。 本体の電池が接続されていない。	ソケットをメンテナンスし、充電器と電池との接続を確認します。
ゴミ、ほこりの吸込量が減ってきた	フィルターが汚れているが湿っている。	フィルターをメンテナンスするか、交換します。
本体からゴミが排出される	ダストボックスがいっぱいになっている。	ダストボックスからゴミを捨て空にします。
予約時間に自動的に動作しない	スケジュールの時間設定が保存されていない。本体を再起動させたとき、スケジュールの時間設定がキャンセルされた。 本体の電源が「OFF」になっている。 本体の電池残量が少ない。 本体部品が異物によって影響を受けている。	スケジュールの時間設定をリセットします（最終確認をする）。 本体の電源を「ON」にします。 本体がいつでも動作できるように、本体および充電台の電源を常に「ON」にしておきます。 本体の電源を「OFF」にして、ダストボックスをメンテナンスし、本体を逆さまにします。サイドブラシと主ブラシをメンテナンスする。

製品仕様

分類	項目	内容
機械的仕様	直径	306mm
	高さ	76mm
	質量	2.05kg
電気的仕様	電圧/電力	14.4V/20W
	電池仕様	リチウムイオン電池 2600mAh
クリーニング仕様	ダストボックス容量	0.3 L
	充電タイプ	自動充電 / 手動充電
	「クリーニング」モード	自動、スポット、エッジ、毎日スケジュール（予約）
	充電時間	約4時間40分
	掃除時間	約2時間
本体のボタンタイプ		タッチ式ボタン

備考：本製品の保管時温度は-10 ℃から 40 ℃です。